

安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように 毎月安全会議を実施しております

参考資料を基に、月々に応じたの注意事項や災害事例を挙げて原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

令和5年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

気を抜くな 過信と油断は 事故の元
初心にかえって 0災害

社訓

一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業の推進力である。互いに信じ合い譲り合いの明るい職場を築く。

三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の建設に貢献する。

目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 3S（整理・整頓・清掃）の徹底

運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

		作成	承認
安全衛生対策実施記録	12月度		吉田 原
安全衛生対策会議			
実施年月日	令和 5 年 12 月 22 日		
実施場所	社内会議室	(PM 17時20分～PM18時00分)	
参加人数		40名	
会 議 内 容			

■ 年末から新年にかけて

- ・年明けから解体工事・定修工事等が始まる。
- ・最後まで気を抜かず新年良いスタートが出来るよういつも以上に気を引き締めて作業する。
- ・気温が低くなり寒い中での作業になる為身体を温めてから作業し、事故や怪我防止に努める。

■ その他

- ・体調に異変を感じたらすぐさま作業長に報告し早期回復に努めましょう。
- ・手洗い・うがい等をきちんと行い自己管理をしましょう。
- ・社用車に私用の物を置かない。(自分の道具箱等で管理する)
- ・正月休みの暴飲暴食に気をつける。

「気を抜くな 過信と油断は 事故の元 初心にかえて 0災害」

このスローガンをもとに安全への意識をさらに高め、無事故・無災害を目指します。

